

はしマイスター 広東もな（かんとんもな）

～絵本制作やポスターデザイン・4コマ漫画の週刊誌連載～



◆ マイスターに関すること

申請者（個人）	広東もな（かんとんもな）	年齢	49歳
業種	クリエイター・漫画家	勤務先	自宅（羽島市内）
勤務先の形態	自営業	従事期間	28年

活動概要

広東もなさんは、羽島市出身のクリエイターであり、美術短大卒業後は東京で漫画やイラストの制作を行ってきた。独自のキャラクターを生み出すセンスに秀でており、代表作として「肉まん先生（学習研究社発行：4年の科学）」「くらげ家族（東北出版企画：絵本）」がある。

現在は活動拠点を羽島市に移し、週刊誌「女性セブン」に4コマ漫画を掲載するほか、幼稚園、福祉施設等で漫画や塗り絵講座の講師を務めるなど、活動の幅を広げている。

◆ 評価項目に関すること

①-1 技術力 独自のキャラクターを生み出すセンス

- 肉まんをモチーフにした「肉まん先生」、くらげをモチーフにした「くらげ家族」の人気キャラクターを生み出した。
- 「肉まん先生」は強く心優しいキャラクターで、不老長寿の拳法「点心拳（てんしんけん）」の使い手である。「拳法の先生なのに心優しい」・「点心のヘルシーなイメージ」は、平和と健康を願う漫画「肉まん先生」のテーマとなっている。
- ※ 「肉まん先生」の故郷である「ヤムチャチャ村」は、川や田畑が連なる風景であるが、そのモデルは広東もなの故郷である羽島市である。
- 「くらげ家族」は、広東もなが学生時代からクラゲが好きであったことに加え、クラゲが持つ「透明感」「浮遊感」をイメージしてキャラクターがデザインされている。
- 他のクリエイター・漫画家と比較すると、PCを利用して色鮮やかで美しいイラストを描くことを得意としている。

②資格・表彰・販売実績 週刊誌の長期連載・キャラクターグッズ販売

- 小学館の週刊誌「女性セブン」で10年以上にわたり4コマ漫画のコーナーを担当している。
- 学習研究社「4年の科学」で7年間「肉まん先生」が表紙や巻頭特集で掲載された。
- 絵本「くらげのなかよし兄弟ヒーローになる！」が、羽島市の小学校読み聞かせ授業図書に選出された。
- 岐阜新聞社「ぎふの里歩き」でイラストを担当し、県内を自ら散策・紹介した。

③認知度 新聞・ラジオ・雑誌・タウン誌（6社）で報道

- 中日新聞、岐阜新聞の取材を受け、活動概要に関する記事が掲載された。（直近：平成24年11月1日岐阜新聞）
- FM局ZIP-FM「モーニングチャージ」、ぎふちゃんラジオ「ビビっと！モーニングステーション」で、活動概要に関する内容が放送された。（直近：平成30年1月ぎふちゃんラジオ）
- 中日新聞系列情報誌「ちゅうりっぷ」に活動概要に関する記事が掲載された。（平成16年7月）
- 中日ホームニュースの取材を受け、活動概要に関する記事が掲載された。（平成21年10月24日）

④協力体制 各種教室の開催・市のイメージ向上のデザイン制作

- 市のイベント等において展示等の実績はないが、今後は各種イベント等において塗り絵や漫画教室、大人のための塗り絵教室（介護予防の脳トレ）の開催が可能である。
- ※ 羽島市のブランドイメージ向上のためのデザイン制作等に協力することができる。

その他 ポスターデザインの実績

- 2018年の羽島市児童センターポスター、2012年のなまずまつりポスターに加え、2013年のアクア・トトぎふのポスターデザインを担当した。